

事業所名 ウィズ・ユー岩田西 児童発達支援 支援プログラム 作成日 令和 6年 12月 1日

法人（事業所）理念	個性・尊厳の尊重：利用者が身体的・精神的に安定することで豊かな生命活動につなげる		
支援方針	一、利用者様を第一と考え、常に快適で満足していただける空間を提供いたします。 二、利用者様を尊重し、サービス提供いたします。 三、利用者様の気持ちを癒し常々楽しい心持でお帰りいただけるよう鋭意努力いたします。		
営業時間	9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	事業所到着時のバイタルチェックにより児童の体調管理を行います。 発熱や発作などの異常がある場合は様子観察に努め、事前に確認した指示に従い対応します。 様子がおかしいなどお子様の健康状態に不安がある場合は定期的なバイタルサインのチェックやフィジカルアセスメントを行い異常時の対応の有無について早期に判断します。	
	運動・感覚	始まりの会で触れ合いリラックス体操を行い、触れ合いの機会をもちます。 立位訓練・座位訓練など保護者から希望のあったリハビリを看護師のできる範囲で担当の機能訓練士（PT・OT・ST）と情報共有して行います。 楽器やバランスボールなどを使用し5感を刺激する療育を提供します。 入浴支援により清潔の保持や心身のリラックスに努めます。また、更衣時に手足を伸ばしたり適切な関節運動に努めます。	
	認知・行動	花の写真・カレンダーの掲示や窓に季節ごとのイラストを貼って季節感を味わえるようにします。 ハンドベルでの演奏など、季節の曲を演奏します。 気候の良いときには駐車場で過ごす時間を作ったり、作物があるときには触れたりして自然を体感できる機会を作ります。	
	言語 コミュニケーション	タッチングによる触れ合いを中心としたコミュニケーションをとっていきます。 表情や体の動きを観察しボディランゲージの理解に努め、積極的なコミュニケーションを図ります。	
	人間関係 社会性	他の利用者や職員と積極的に関わり、家族や関係者以外の人と関わりを持ちます。	
家族支援	日常でのお困りごとの相談や支援内容の共有を行いご家族の意に沿った療育の提供に努めます。	移行支援	就学に向けて、家族以外の他者との関りや家庭以外の環境に慣れ、心身共に安定して過ごせるように努めます。
地域支援・地域連携	相談支援員や入学予定の特別支援教育を提供する学校や教育機関と連携し、利用者の教育的ニーズに応じた支援を行います。	職員の質の向上	経験や職種に応じた研修の参加を促しスキルアップの機会をつくっていきます。 安全な療育の提供ができるよう知識・技術の習得に努めます。
主な行事等	地域の方との交流があれば参加します。		